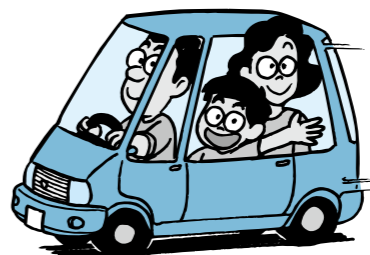


## 関越自動車道寄居パーキングエリア・スマートインターチェンジ設置について

須藤 邦男

**問** 調印式後の進捗状況は。  
**答** 平成20年2月29日、美里町役場におきまして、深谷市長、寄居町長、美里町長出席のもと、調印式が執り行われました。4月8日、関係する国・県・東日本高速道路株式会社参加により「社会実験研究会」が発足しました。その後、5月1日には各市町の関係者による協議を開催し、平成20年度事業についての会議を行ったところであります。

## 岡部給食センターについて



後、国土交通大臣に実施計画書を提出し、採択されますと「社会実験協議会」を設置して、社会実験実施のための具体的な整備、アクセス道路の整備やETC機器の設置などに着手いたします。必要な整備が終了し、スマートインターチェンジの運用、社会実験を開始するのが、平成23年4月ごろを想定しています。

**問** 開設はいつごろになるか。  
**答** 現在のところさまだまな課題がある中で、インターチェンジが整備できるかどうか確かなものではありません。このような状況ですので、整備が進むものと仮定した場合、想定されるスケジュールは、平成21年3月ごろに「社会実験準備会」を設置、その

**問** 改修し、継続の考えは。  
**答** PTA役員のご意見をいただいて、その意見を尊重しながら施設整備方針を改めて検討させてもらいたいと考えております。  
**問** 自校方式の考えは。  
**答** 初期投資が高いことから現在の厳しい財政状況では現実的でないと考えております。

## 子宮がん検診の現状と、今後の取り組みは？

中矢 寿子

**答** 受診率向上に向けて、乳がん検診との同時実施・予約制保育・複数の受診場所設置等を実施し、18年度と比較して19年度は約500名増の受診となりました。また、今年度検診費を引き下げました。

**問** 100%予防できる子宮頸がん検診に、HPV検査の併用を導入する考えはないか。  
**答** まずはさらなる受診率向上に努め、HPV検査については、国や医療機関の研究成果等の動向を見守っていきたいと思います。

**問** 健全な財政から（補助金の見直しについて）問う  
**答** ※1 HPV検査：子宮頸がんを引き起こす可能性のあるウイルスの感染を調べる検査。

## 学校給食制度について

田嶋 ひとし

**問** 合併により深谷市の小・中学校の給食は、自校方式とセンター方式の二制度となっているが、双方のメリット・デメリットは何か。同じ深谷市の子どもたちに学校生活の重要な要素である給食運営に格差があることは、義務教育の平準化・平等性の観点から問題ではないか。給食制度だけではなく、一市二制度という変則的行政運営を市は恒久化するのか。それとも合併に伴う暫定措置なのか。  
**答** 自校方式のメリットは適温給食が得やすいことです。デメリットは経済的効率が低いことです。センター方式は効率的な運営が図れますが、デメリットとして、適温給食が得にくくなります。市の学校給食は、栄養士により市内全校の献立を統一してお

## 寄附条例・地球温暖化対策実行計画の策定・推進を！

つねあき 恒明  
みたべ 三田部

り、同じ献立の給食を同じ回数提供することで平準化・平等性は保たれております。将来的には、市の財政状況も踏まえつつ統一した制度運営を検討しなければなりません。



岡部学校給食センター

**問** 「ふるさと納税」制度は納税者の選択で自分の住む地域以外の地方自治体に個人住民税の一部を寄附できるもので、個人住民税の1割を上限に5千円を超える寄附金相当額が税額控除される仕組みである。ふるさと納税の受け皿としても、また、市民参加による施策実現と自主財源を確保する手法として、寄附条例の導入を検討すべきでは？  
**答** ふるさと納税につきましては、本市に住民税を納めている市民が本市・他市町村に寄附をした場合、住民税減額となり自主財源の増加にはつながりません。他の市町村に住民税を納めている方が本市に寄附をして初めて歳入増となります。一長一短があり、慎重に対応してまいります。市民が特定の事業を選択

## 遊休農地対策について

かとう 加藤  
としえ 利江

**問** ボイセンベリーでのまちおこしについて。  
**答** ボイセンベリー栽培によるまちおこしも、遊休農地解消の選択肢のひとつと受け止め、土地所有者の意向、また、農地法の制約等を考慮し、関係機関と協力し、遊休農地解消に向け努めてまいります。

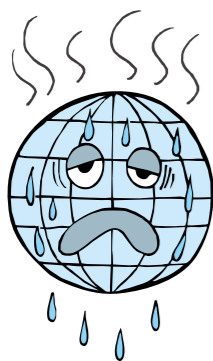
**問** 50年以上、あるいは60年以上も夫婦として生きていくということは、大変な努力が必要だと思つので、表彰してもよいのではないか。  
**答** 慶祝事業及び敬老会でのプログラムの中で、お祝いをすることは考えておりません。

**問** 自治会単位で、お年寄り子どもが遊べるような子育てサロンを作る考えはないか。  
**答** 社会福祉協議会の本年度重点事業として、「ふれあい、いきいきサロン」を計画しており、その中で「子育てサロン」も啓発いたします。

**真の子育て支援とは**



ボイセンベリー



し推進のため寄附を行うことで、ご提案の市民参加による施策実現の手法としては、一手段であると認識しており検討を考えてまいります。  
**問** 地球温暖化防止について市・事業者・市民等の責務を明らかにし、市独自の地域性を考慮した独自の実行計画の策定・推進を図るべきでは？  
**答** 現在、深谷市地球温暖化対策実行計画の策定を進めております。対象の範囲は直接管理する公共施設の事務・事業であり、電気・燃料使用量の削減、施設改修時の省エネルギー化の検討・実施に取り組んでまいります。市民・事業所等への取り組みについては、負担が少なく、簡単に実行でき、数値的な結果が見える手法を研究してまいります。

**上柴町西5丁目の防火水槽について**

**問** 土地610・21㎡、水槽